

## 平成29年度 学校関係者評価実施報告書（まとめ用）

学校番号	31	学校名	静岡県立清水東高等学校	記載者	中根 正裕
------	----	-----	-------------	-----	-------

本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	成果目標	自己評価	関係者評価	意見
ア	<b>授業改善を進める（学ぶ意欲が高まり、志望大学に合格する学力が身に付く授業を行う）</b>	「授業が分かる」（80%以上）「指導のレベルに満足」（80%以上）	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業がわかれば学ぶ意欲が高まるので、レベルを向上させて欲しい。</li> <li>・生徒からの評価がすべてだと思う。</li> <li>・教師、生徒の双方向の授業が展開され、カードを使用したり、生徒の考えを板書したりと工夫が見られた。</li> <li>・本時の目標が達成されたか確認する方法を研究し、学習定着度を向上させたい。</li> <li>・今後も質の高い授業を目指して欲しい。</li> <li>・熱心な指導の継続により、生徒が高いレベルで学ぶ意欲を持続できている。</li> <li>・進学校であっても授業で教えればよだけの時代ではなくなった。学習、生徒指導などどこまで教師が関わるのか、時間をどう有効に生かすのが生徒にとっていいのか研究願いたい。</li> </ul>
	<b>SSH事業を推進する</b>	普通科課題研究の指導体制の充実 関連の全国大会へ出場	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第4期採択は大きな成果だった。事業計画を着実に実施して全生徒の能力向上につながることを期待する。</li> <li>・全力で取り組み、生徒の成長につなげて欲しい。</li> <li>・SSHの取組は授業改善やALと密接な関係があり、新大学入試制度対策も含めて成果につながると思う。</li> <li>・第4期採択はこれまでの評価と研究実績の成果である。</li> <li>・SSH事業が全生徒、多くの教科に係っていることは高く評価できる。</li> <li>・研究・開発をさらに進め、積み重ねた成果を地域に広め、学校の存在感を示して欲しい。</li> <li>・常に新しいテーマにチャレンジすることが継続につながる。</li> <li>・普通科の取組も継続して欲しい。</li> </ul>
ウ	<b>充実した部活動を継続し、たくましい心身を育成する</b>	外部人材の活用、全国大会5部活、県大会10部活以上	B	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部指導者の活用拡大や活動時間の見直し等により、効果的な部活動の検討を進めて欲しい。</li> <li>・部活動は生徒が自主的に活動し、心身を鍛えることを目指して欲しい。</li> <li>・目標は賛同できるが、進学校にとって全国レベルの成果を求めることは難しい時代になった。</li> <li>・部活動でも教師に大きな負担がかかるので健康管理には留意して欲しい。</li> <li>・文武両道は難しいが、がんばって欲しい。</li> <li>・部活動はハイレベルだが、もっと全国レベルの活躍を願っている。</li> <li>・短時間でも密度の濃い活動で高いレベルの目標を達成できるよう願っている。</li> </ul>

エ	高い志を育み、第1志望の大学合格率を向上させる	進路行事（大学訪問、卒業生交流会、特別指導、土曜講座、学習合宿等）の充実	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学入試程度の勉強は、勘所を押さえれば誰でもできることを教えて欲しい。</li> <li>・進路指導は充実し、努力の跡がわかる。新テストへの対応準備を万全にして欲しい。</li> <li>・多くの進路行事を計画実践し、生徒の意識を高められている。</li> <li>・熱意で休日も指導してもらい、頭が下がる。生徒は幸せだ。</li> <li>・目標に向け多様な進路情報収集と生徒への情報提供に努めている。</li> <li>・各生徒の特徴を把握し、生徒・保護者の希望を尊重しつつ将来を見据えた進路指導が行われている。</li> <li>・OBの職業講話は大学選択や進路選択に大きな意味がある。</li> <li>・進学校としての目標に対し、着実に成果を上げている。</li> </ul>
オ	校舎改修工事の伴う諸問題の対応に最善を尽くす	教育活動と改修工事の両立するため調整を確実に実施	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長期の仮設校舎生活は苦労も多かったと思う。生徒も不便を感じていただろうが、本日の説明から教育成果は出せたと感じる。</li> <li>・校舎内土足での生活だが、常に美しく、清潔にする意識を生徒に育みたい。</li> </ul>
キ	教職員が資質の向上に努める	人事評価制度の効果的な実施（信頼できる先生がいると答える生徒80%以上）	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予備校の一流講師の授業内容、勘所の押さえ方について研修を続けて欲しい。</li> <li>・教員の努力が、生徒からの信頼に結びついている。</li> <li>・生徒から信頼される教員が多いという結果が本校の誇りです。今後も母校の発展に尽くして欲しい。</li> <li>・信頼される教員が多いのは、日頃からの熱心な指導の賜物だ。</li> <li>・授業を安心して受け、楽しく参加している様子を見て、生徒と教師の人間関係の良好さを強く感じた。</li> <li>・評議員会参加の教員からの話にも生徒を中心に据えた話が多く、生徒を大切に育てている様子がうかがえる。</li> <li>・目標値を上回ったことは評価できる。教員と生徒の信頼関係が高まることにより、学校運営上のさまざまな取組に良い影響を与えることを期待したい。</li> </ul>